

IRB番号「2021-GA-1041」

研究課題名「軟部肉腫に対する救済化学療法の有効性及び安全性を検討する後方視的研究」

1. 研究の対象

西暦2006年4月1日から西暦2021年3月31日までにがん研有明病院で再発・転移軟部肉腫に対して救済化学療法を受けた患者

2. 研究の目的・方法

軟部肉腫は全固形がんの1%程度と稀な悪性腫瘍であるが、全身のあらゆる部位に発症し、根治的な手術が不可能な場合や、再発・転移をきたした症例の予後は不良である。全身化学療法としては、1970年代から依然としてドキソルビシンがキードラッグであり、近年、以後の治療ラインに用いられる新規薬剤がパゾパニブ、トラベクテジン、エリブリンと承認されているが、各薬剤の使い分けについては十分に検証されていない。このため、当施設で実施されている化学療法の詳細と、有効性及び安全性の情報を収集することで、適切な化学療法の選択、実施に寄与する意義が期待できる。研究対象者について、化学療法に関連する有効性及び安全性に関連する臨床情報を電子カルテより取得し、各レジメンの詳細を評価する。

3. 研究期間

承認日 ～ 2024年03月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、有効性・安全性情報

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 総合腫瘍科 副医長 仲野 兼司
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141